

第 77 回優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）受賞館及び概要

【優秀館】

○高岡市立福岡公民館

「福岡から全国へ！ICT でひろがる交流の輪 さあ出かけようときめきの旅」

少子高齢化、伝統行事の担い手減少等の課題に直面し、これらの解決に向けた取組みとして、Instagram による新たな情報発信を開始した。さらに Zoom でのオンライン講座を導入し、ICT を活用して地域の魅力を発信する学習機会を創出してきた。また全国各地の公民館とのオンライン交流会を開催している。交流ネットワークとしてさまざまな企画を立案・実施しており、その一環として「ご当地体操」に取り組んでいる。この活動では、各地の公民館を Zoom でつなぐ会場集合型のオンライン交流会を実施し、地域ごとの体操を共有しながら、参加者同士の交流を深めている。これにより、地域同士の連携を強化し、活性化を目指している。

新しいチャレンジが未来を変えるきっかけになると考え、住民のアイデアをできるだけ形にしていくことを大切に、住み続けられるまちづくり、子供たちの誇りとなるような潤いのある地域づくりを支える学びの場を提供することに力を入れている。

【表彰館】

○朝日町立笹川公民館

「ホタルの里 笹川 ～豊かな自然環境を後世へ～」

ホタルが生息する自然の豊かさが魅力の地区にある公民館である。町の中でも小規模な地域であることや若者の人口流出により、地域の活力低下が懸念されている中で、「豊かな自然環境を後世へ」をキャッチフレーズに日々活動に取り組んでいる。

昭和 61 年から子供たちを対象とした「ホタル観察会」を継続的に実施し、環境を守る意識の醸成に努めてきた。人口減少が進んでも、この観察会は毎年活動規模が維持されてきていることから、地域全体で豊かな自然環境を守ろうという意識が根付いている。今後は親子三世代でホタルの生息環境整備の一端を担うなど、地域活動をより広げるため、他の公民館や施設とも連携しながら活動を進めていく。子供たちが瞳を輝かせているホタルとの活動を長く継続できるよう、将来を見据えた活動展開を図っている。